



9/30 10/1 | 阿蘇ロック2023開催!



9月30日、10月1日にアスペクタにて阿蘇ロック2023が開催されました。当日は今村教育長の開会宣言から公演が開始し、20組のアーティストによるステージでは終始会場が盛り上がっていました。

また、今年初めての取り組みとしてバイク女子の平嶋夏海さんやバイク専門誌の編集長を迎えたトークイベントの他、夜にキャンドルが灯されるステージではアコースティックのライブなどもおこなわれ、これまでより更にスケールアップした2日間となりました。

10/5 | 全国で初めてとなる認定



阿蘇山上周辺を世界水準の観光地へと引き上げるため阿蘇市を中心に組織する「阿蘇山上観光復興推進会議」が申請した「阿蘇くじゅう国立公園阿蘇山上地区利用拠点整備改善計画」の認定書授与式が、環境省でおこなわれました。これは、令和4年に施行された改正自然公園法に基づいたもので、全国で初めての認定。

この日は、阿蘇市の佐藤市長と吉良村長が出席し、八木環境副大臣(写真中央)からそれぞれに認定書が手渡されました。今回の認定を受けて、同省への許認可などの手続きが簡素化されることから、阿蘇山上周辺の上質化に向けた取り組みが進むこととなります。

10/7 | 立野駅～長陽駅をウォーキング



10月7日、JR九州は「南阿蘇鉄道応援企画!自然を感じる南阿蘇満喫コース」として、立野駅から長陽駅までの約6.5kmを歩くウォーキングイベントが開催されました。

この日は463人が参加され、震災遺構ガイドによる犀角山震災遺構の説明を受けながら、立野ダムや阿蘇長陽大橋から第一白川橋梁を渡る南阿蘇鉄道を写真に収めていました。

ゴールの長陽駅では、駅管理人の久永操さん(第五駐在)の弾き語り演奏などで盛り上がりを見せていました。

10/15 | 村内唯一の高校による文化祭開催



10月15日、くまもと清陵高校にて文化祭がおこなわれました。近年の文化祭では新型コロナウイルス感染対策の観点から規模を縮小して開催していましたが、今回は4年ぶりに一般の参加者も迎えての開催となりました。

当日は、生徒たちによるステージイベントや模擬店などの催し物が準備され、参加者からは非常に好評でした。当日ステージイベントで歌を披露した中田樹里さんは「普段とは違い表情が見える状態で歌わせてもらい、歓声や拍手をいただけて嬉しかった」と話されました。

10/12

令和5年度「九州防犯協会 連絡協議会防犯功労者表彰」受賞



10月12日、役場において令和5年度九州防犯協会連絡協議会防犯功労者表彰の授与式がおこなわれました。

受賞した今村忠継さん(東下田)は、長年にわたり南阿蘇村防犯パトロール隊員、防犯連絡所責任者として、街頭防犯パトロールや児童の登下校の見守りなどの地域安全活動に尽力されています。その功労が認められ、今回九州防犯協会連絡協議会長と九州管区警察局長の連名による表彰の受賞となりました。

10/17

婚活支援に取り組みます



村では、結婚を望む村民の出会いを支援する「村婚活大使」と「婚活サポーター」を新設しており、10月17日、役場大会議室にて委嘱状と登録証交付式およびサポーター向け研修会が開催されました。

当日は、婚活コーディネーターとして県内外で活動する熊本市の荒木直美さんに大使を委嘱し、婚活サポーターは応募された村民の男女5人の登録をおこないました。今後は出会いを求める人たちや村の少子化解消に向けて取り組んでいきます。

10/17~19

親子で楽しい! 親子遠足!



くぎの保育園の参加者

10月17日から19日にかけて、村内3保育園の親子遠足が実施されました。親子遠足はこれまで新型コロナウイルス感染症のため実施が見送られており、今回が4年ぶり。

18日に親子遠足をおこなったくぎの保育園では、バスで熊本市動植物園へ行き、親子で動物を見たり、乗り物に乗ったりして楽しんでいました。参加した園児・保護者からは、「来年も親子遠足をしてほしい」と多くの声がかせられました。

海を渡る不思議な蝶が南阿蘇村に



日本で唯一の渡り蝶といわれるアサギマダラが白川区に飛来しました。アサギマダラはフジバカマの花に飛来することから、白川区の有志や一般社団法人オープンセサミがフジバカマの植栽をおこなっており、9月から10月にかけて見頃を迎えていました。

南阿蘇村に飛来したアサギマダラは、今後台湾へと飛び立っていくことが予想されます。



10/18~20

高森高校 インターンシップ実施!



10月18・19・20日の3日間、役場や保育園など村内各地で高森高校の1・2年生によるインターンシップがおこなわれました。

ちょうよう保育園では生徒3人が実習に参加。外遊びや園児の食事のお手伝いなどを体験しました。体験をおこなった生徒からは「大変だけど、普段できない体験ができて楽しいです」と感想をいただきました。

今回のインターンシップを通して、生徒たちは社会人としてのマナーやコミュニケーション能力の重要性を学ぶことができました。

(この記事は役場でインターンシップをおこなった生徒に作成をしていただきました。)

10/27

熊本県家庭教育支援 功労者表彰



10月27日、熊本県庁地下大会議室で熊本県家庭教育支援功労者表彰式がおこなわれ、坂本節子さん(黒川)が表彰を受けられました。

坂本さんは、長年にわたり放課後子供教室コーディネーターとして、子どもたちが安心して過ごせる体験の場づくりと、楽しく学べるプログラムの立案に努められました。また、南阿蘇村更生保護女性会としても子ども食堂や通学路の見守り活動など、家庭教育を中心とした幅広い分野での功績が認められ、今回の表彰となりました。

10/26 / 11/2

みんなで スマホの勉強会



10月26日、11月2日に役場でスマホ教室が開催されました。26日におこなわれたスマホ教室では、基本的なスマホの操作方法やLINEの設定、使い方などを実際に利用しながら学習していました。

教室に参加した金子智子さん(白川)からは、「今までスマホを持っていなかったため、知らなかった機能などを今回の教室で知ることができてよかった。次回も参加したい」とコメントがありました。

10/28

「長野阿蘇神社・秋季大祭」 4年ぶり開催



4年ぶりとなる長野阿蘇神社の秋季大祭が開催されました。当日は、神社での神事後、境内では子ども相撲、神楽殿で柴引荒神など長野岩戸神楽9座を約4時間かけて奉納。見どころの『天王注連』は登り手が少なく実施が危ぶまれましたが、若手の舞手が青竹約14メートルを登りきり会場を沸かせました。また地元の新米や野菜、温かい食べ物など地元有志からの出店もおこなわれ、場を賑わせました。参加者からは「素晴らしい伝統行事。守るのは大変ですが、若い人の力で引き継いでほしい」との感想が聞かれました。

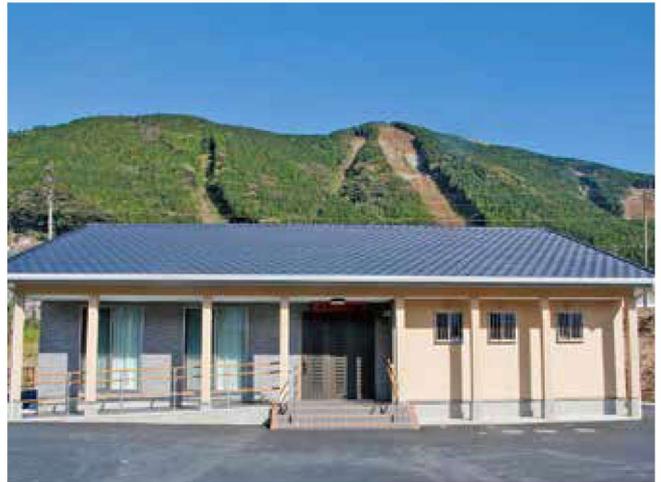
11/3 南阿蘇村復興祭阿蘇ビート開催



11月3日、アスペクタにて阿蘇ビート2023が開催されました。阿蘇ビートは、熊本地震から7年経過し、南阿蘇村の復興のPRやエシカルビレッジ“南阿蘇”の推進および啓発を目的におこなわれています。

当日はmihimaruGTのmiyakeさんが総合プロデュースし、10組のアーティストと2組のMCが参加。あか牛グルメフェスでは多数のあか牛グルメの他、地元商工会青年部や立野わかもん会なども出店をおこないました。イベントの最後には2,000発の花火が打ち上げられ、参加者からは歓声が上がっていました。

11/4 祝 立野区公民館落成式



11月4日、立野区公民館落成式がおこなわれました。立野区公民館は、平成28年の熊本地震により全壊となっており、新たに建て替え工事が竣工されていました。

当日の落成式では、吉良村長や中山区長をはじめとした立野区の皆さんが参加し、新しく完成した公民館の完成を喜んでいました。今後は、立野区の住民の活動施設として区や各種団体の会議や行事などで利用される予定です。

11/5 第15回みなみあそボランティアまつり開催



11月5日、村のボランティア活動の輪を広げることとを目的として、南阿蘇村社会福祉協議会の主催による第15回みなみあそボランティアまつりが開催され、150人の参加がありました。

南阿蘇中学校吹奏楽部による美しい演奏で始まり、ボランティア活動では、災害を想定した炊き出し訓練、ポッチャ・モルック・高齢者疑似体験などがおこなわれました。またアトラクションでは、和楽集団昂やエイサー隊による迫力ある演奏や抽選会などで会場に笑顔と元気を届けられていました。

11/9 第7回南阿蘇学講座「阿蘇の食」を開催しました



11月9日、LOOPみなみあそにて南阿蘇学講座が開催されました。今回の講座は村内にお住まいの6人の食の名人（熊本県知事認定）の皆さんから伝統的に食べられる食材を使用した料理などをご紹介いただきました。その後、参加者全員でふさぎり大根にも挑戦し、名人顔負けの人や途中で切れてしまう人などがいて大変盛り上がりしました。最後に以前はお祝い事や法事などで寄り合って作られていた煮しめを、具材の種類や切り方の習わしなどの話を聞きながら試食しました。

参加者からは、「またぜひ参加したい」との声が上がっていました。